

山行記録

三好山 摂津峡 阿武山

年月日	2019年3月18日
天気	晴れ
集合場所・時間	JR 芦屋改札口 8時10分
参加人数	17名
歩行時間・距離	3時間 分、9.7 Km
費用	1,520円

コースタイム

JR 芦屋 8:17⇒8:53 JR 高槻⇒高槻市バス高槻 9:05⇒塚脇バス停 9:20～三好山 10:15
摂津峡 11:05～屏風岩 11:08～白滝 11:15～関大前 11:55～関大構内昼食 12:45 発～
阿武山 13:20～分岐～安威バス停 14:05

感想

今日は少し肌寒いが好天気。

越塚バス停で降りて各自が体操をして出発した。

三好山は標高 182.6m で三好長慶などが入城した芥川城があった山だ。

大阪府下では最も大きな城跡で、遺構の残存状態もよく戦国時代の典型的な山城（芥川山城）。眼下に棚田が見え、また古井戸もある登山道をゆっくり登っていく。

山道ではシジュウガラの鳴き声も聞こえる。山頂まで登ると景色がすばらしく高槻の町並みを見ることがでる。

次に摂津峡に向かう。芥川が流れており山の景色が少し変わる。川の流は非常に穏やかだ。白滝と桜公園の分岐点から 5 分ほど歩くと白滝が眼の前に出現。小ぶりだが立派な滝だ。滝をバックに記念撮影を行う。

そこから少し歩き関大前に入る。お昼の時間になったので、T さんが交渉して構内で食事をさせてほしい旨依頼し OK をもらい関大でお弁当を食べる。椅子もありそこから見える景色もすばらしく皆さん大喜びだった。

ゆっくり昼食をとり、阿武山に向かう。

大阪の北部の山で山頂からの展望は、南東東側にわずかに望める。

南山麓には石室が漆喰で固められた凝った作りの墓から「貴人の墓」とも呼ばれる阿武山古墳がある。

阿武山の手入れをされているボランティアの方に写真撮影をお願いした。

頂上から山を下ると 40 分ほどで安威バス停に着いた。

今日は、山登りに最適な天候で皆さん満足な 1 日だった。